

てっこうきでん

TEKKOKIDEN

(一社)石川県鉄工機電協会
TEL (076)268-0121
URL <https://www.tekkokiden.jp>
題字／会長 中村 健一

「60周年の軌跡を経て 新たな時代へ」



一般社団法人石川県鉄工機電協会
会長 中村 健一

昨年末にはいったん落ち着いたかのようにみえた新型コロナウイルスも、今年に入ってオミクロン株による感染が拡大し、その猛威によって国民生活が翻弄されています。石川県では、2月末に感染者数がピークを越えて長く高止まり傾向にありましたが、ここ数日は減少しつつあるようです。今後とも、3回目のワクチン接種の進展によって経済活動への影響が軽減されることを願うばかりです。

私ども協会におきましても、1月に開催予定であった理事会および新年会員懇親会は、石川県のまん延防止重点措置の延長により、やむなく断念した次第です。新型コロナウイルスの感染リスク回避を優先した結果であることを何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

さて、昨今の世界情勢はというと、ロシアのウクライナ侵攻によって、エネルギーや食糧供給など、あらゆる分野で緊張状態が続いており、ロシアに対する経済制裁の長期化で、世界経済は先行きが不透明になっております。

一方、県内経済においては、協会が実施する景気動向調査において「売上高」が一昨年4－6月期を底に連続して改善しておりましたが、直近の1－3月期では、原材料価格の高騰による収益逼迫や部品・材料の供給不足による生産調整を余儀なくされるなど、業況は一服感がみられます。さらには、「人材不足」がふたたび顕在化するなど、デジタル化推進による生産性の向上と業務の効率化がいつそう重要となっています。

当協会としては、重要課題である生産性向上のためのデジタル化の推進、産業人材の確保・育成、3年ぶりとなるMEX金沢の開催等、各種事業に積極的に取り組んでまいります。

当協会がこれまで粘り強く要望してまいりました産業展示館の改築に関連して、県の令和4年度当初予算に「西武緑地公園再整備の基本構想策定費」が計上されました。また、6月には協会創立60周年記念式典を予定しております。今後とも地域経済発展の原動力となるべく、会員一同が一層切磋琢磨し、日々技術を磨き、業界の新たな時代を築くべく、更なる飛躍を目指しましょう。

【CONTENTS】

会長あいさつ.....1	D.I調査（R4.1-3月期）.....6
MEX金沢2022（第58回機械工業見本市金沢）開催.....2	令和4年度研修スケジュール.....7
令和3年度第2回理事会.....2	青年部会だより.....8
創立60周年記念行事について.....2	会員情報等.....8
令和4年度石川県予算に対する要望.....3	協会スケジュール.....8
協会トピックス.....4～5	

回										
覧										

MEX 金沢 2022 (第 58 回機械工業見本市金沢) 開催 ～明るい未来へ!! つながる新技術～

「感染対策を徹底して 3 年ぶりに開催!!」

会 期：5 月 19 日(木)～ 21 日(土)

開場時間：10：00～17：00

出展者数：159 社・団体、669 小間

会 場：石川県産業展示館 3・4 号館

来場者全員の事前登録制を実施

感染予防対策のためご協力をお願いいたします。

事前登録は
コチラから



<https://www.tekkokiden.jp/mex>

登録の際、発行される QR コードが入
場パスになりますので、ご来場の際
は印刷のうえご持参ください。

QR コードは株式会社ソーウェーブの登録商標です。



※会期中無料シャトルバス（金沢駅⇄石川県産業展示館）を運行

◆ 石川県鉄工機電協会創立 60 周年特別企画

★バーチャル MEX

MEX 金沢ホームページに会場内 360 度屋内パノラマ画像機能を搭載

★記念セミナー（Web 開催） 事前登録が必要です。

◆ 学生特別企画「いしかわ UI ターン促進・モノづくり発信事業」

県内外に進学した学生に県内企業を理解してもらい、UI ターン就職を促すことを目的に実施します。

◆ ワークショップ（製品説明会） 会期中出展者によるワークショップを開催します。

【詳しくは MEX 金沢ホームページをご確認下さい <https://www.tekkokiden.jp/mex>】

令和 3 年度第 2 回理事会（書面決議）

今年度第 2 回目となる理事会は、1 月 27 日開催を延期し、3 月 2 日に開催を予定しておりましたが、まん延防止等重点措置の期限延長により、会場に集まっての開催を中止とし、書面による同意決議に変更しました。

「令和 3 年度事業計画補正」「令和 3 年度収支総括補正予算」「令和 4 年度事業計画」「令和 4 年度収支総括予算」「新規会員加入」等の議案につきましては、書面により理事全員の同意をいただき、すべて可決されました。

創立 60 周年記念事業について

協会が昭和 37 年 5 月に設立し、本年で創立 60 周年を迎えるにあたり、次の記念事業を行います。

① 創立 60 周年記念式典（物故者追悼の儀、業界功労者表彰、祝賀会）の開催

開催日：令和 4 年 6 月 27 日(月) 会場：ホテル日航金沢

② 創立 60 周年記念誌の刊行

③ 第 58 回機械工業見本市金沢（MEX 金沢 2022）創立 60 周年記念特別企画

「記念セミナー」、「バーチャル MEX」の開催

令和4年度 石川県予算に対する要望

- ◆令和4年1月17日(月)、中村会長ほか副会長・役員4名が谷本知事へ令和4年度予算に対する要望を行い、コロナ禍における中小企業の事業継続・雇用維持への支援や、デジタル化設備導入に対する支援等を求めました。

石川県に対する要望

新たな「石川県産業成長戦略」の策定と第2期「いしかわ創生総合戦略」（2020年3月）による実効ある施策の実施

1. コロナ禍における中小企業の事業継続と雇用の維持に対する支援
融資・助成金等による支援施策の充実強化
2. MEX金沢（機械工業見本市）開催会場の充実・強化
 - ① 県産業展示館1・2・3号館改築による大型展示館の整備
 - ② 継続開催を踏まえた再整備計画の策定
 - ③ ソフト面での機能の充実（Wi-Fi、バリアフリーなど）
3. 産業人材の確保・育成のための支援施策の充実
 - ① 工業系高校の募集定員の維持
 - ② 大学等卒業生の県内就職率の向上
 - ③ 学生・社会人のUターン促進による人材確保
 - ④ 女性・高齢者のモノづくり企業への雇用促進・定着化
 - ⑤ 新技能検定受験料（高校生）に対する減免制度の拡充
国の技能検定減免制度の改正 「35歳未満」→「25歳未満かつ在職者」
 - ⑥ MEX金沢・学生特別企画「いしかわUターン促進モノづくり発信事業」への支援
4. モノづくり企業の生産性向上の取り組み支援強化
 - ① AI・IoT人材の育成支援
 - ② いしかわ次世代産業創造ファンドによる助成事業の充実
デジタル技術開発及びデジタル化設備導入に対する支援
 - ③ 新ものづくり企業の生産性向上のためのデジタル化相談会（仮称）事業への支援
 - ④ 「自動化・省力化推進研究会」事業への支援
5. 新規需要の獲得に向けた新製品・新技術開発や販路開拓、新分野展開の支援
 - ① いしかわ中小企業チャレンジ支援ファンド・いしかわ次世代産業創造ファンドによる支援の充実
 - ② 国内販路開拓（受注開拓懇談会、技術提案型展示商談会の開催など）
6. 東南アジア・中国等海外販路開拓への支援
 - ① ベトナム、中国での商談会・展示会の開催
 - ② 「タイ・AECビジネス促進部会」の活動



◆令和4年度石川県当初予算（商工労働部関係）の概要

1. 地域経済の正常化に向けた「コロナからの再生・支援プログラム」の創設
 - ① 企業の分野進出、販路開拓への支援（売上減少企業の取り組み支援）…………… 260,000千円
 - ② 「経営力強化総合支援アドバイザー」の派遣（派遣枠4,000回）…………… 135,000千円
2. イベントとスポーツの拠点としての西部緑地公園の再整備
新基本構想の策定（産業展示館、野球場、公園全体）…………… 65,000千円
3. 産業のデジタル化支援
 - ① デジタル化の設備導入支援（補助枠の倍増：240件）…………… 600,000千円
 - ② デジタル技術・システム研究開発加速支援…………… 40,000千円
 - ③ デジタル化実践道場の開講…………… 22,000千円
 - ④ デジタル化推進アドバイザーの派遣（ISICO）…………… 15,000千円
 - ⑤ 新デジタル化入門セミナーの開催…………… 6,000千円
 - ⑥ 新デジタル化先行企業見学会の開催…………… 5,000千円
4. 本県産業を支える人材確保支援
 - ① 移住希望者のUターンの促進（ILACにおけるマッチングの促進）…………… 73,850千円
 - ② 学生の県内就職の促進（学生と企業とのマッチングの促進）…………… 66,155千円
 - ③ 女性や高齢者等の就業促進…………… 13,900千円
5. 意欲ある中小企業の前向きな取り組みの支援
 - ① いしかわ次世代産業創造ファンド（300億円）による支援…………… 200,000千円
 - ② いしかわ中小企業チャレンジ支援ファンド（400億円）による支援…………… 282,000千円

「いしかわ技術情報等流出防止ネットワーク」の発足

3月14日(月)、石川県警察本部において、石川県警察と「いしかわ技術情報等流出防止ネットワーク」発足に向けた調印式を行いました。

近年、国際社会においては、国家安全保障と自国の優位性を確保する手段として、経済を左右する優れた技術・データ・製品等をあらゆる手段を講じて獲得しようという動きが活発になっています。

同ネットワークは、県内企業が保有する高度な技術情報の流出防止に寄与することを目的として発足したもので、当日は金沢商工会議所も調印しました。



工業系高校等の優良卒業生表彰式

石川県高等学校工業系学科を優秀な成績で卒業し、県内の鉄工機電業界に就職する優良卒業生を表彰する「工業系高校優良卒業生等表彰式」を2月16日(水)、石川県鉄工会館にて開催しました(石川県職業能力開発短期大学校は3月11日(金)に開催)。

表彰式では中村会長から一人一人に表彰状と記念品が授与され、石川県立工業高等学校機械システム科の出口 憧さんが受賞者を代表してお礼の言葉を述べました。



●受賞者は次のみなさん

学 校 名	学 科	氏 名	学 校 名	学 科	氏 名
石川県立大聖寺実業高等学校	電子機械科	鴻 林成	石川県立羽咋工業高等学校	電子機械科	片山天琉
石川県立小松工業高等学校	機械科	松本陵汰	石川県立七尾東雲高等学校	電子機械科	道口香織
石川県立工業高等学校	機械システム科	出口 憧	石川職業能力開発短期大学校	電子情報技術科	今本喜崇
金沢市立工業高等学校	機械科	今村優太	〃	生産技術科	藤井智浩
石川県立金沢北陵高等学校	総合学科	三崎航波			

ものづくりDX・生産システム導入の基礎講座

ユーザー特に中小企業におけるシステム導入の進め方ノウハウの解説

開 催 日：第1回 令和4年1月20日(木)

第2回 令和4年2月10日(木)

第3回 令和4年3月3日(木)

開催場所：第1回 石川県地場産業振興センター 新館 第10研修室

第2回・第3回はWeb開催

参 加 者：18名

現在多くの中小の製造業が生産性改善や労働力不足などの問題を抱えており、それら解決策として、DXやロボットなどのシステムを導入することが注目されています。今回はその手法を学ぶため3日間にわたって座学研修を行いました。

主に、「DXの進め方」「自社課題の抽出方法」「解決策を導き出す方法」「社外システムインテグレータの利用方法」など、事例をまじえて解説いただきました。



環境委員会 Web 講演会

開催日：令和4年2月16日(水)

開催場所：鉄工会館2階会議室

テーマ：「カーボンニュートラルと企業の取り組み」

講師：進藤 勇治 氏

産業評論家（元通産省企画官、前東京大学特任教授）

総参加者：50名

講演では、①カーボンニュートラルの動向、②カーボンニュートラルの推進策、③カーボンニュートラルと企業の取り組みについて具体的な事例をお話し頂きました。最後にカーボンニュートラルに向けての企業の取り組みはSDGs、ESG投資、CSRなどに大きく寄与する、つまり企業の事業活動の公式評価とする時代がすでに到来しており、企業活動は常にこの事を念頭に置くことが肝要と言われました。

しかし、カーボンニュートラルは、必ずしもCO₂の排出ゼロが目標でなく、それに向けた努力をすることによって意味がある。国や企業、国民が力を合わせて、トータルで達成を目指すもので、個々の企業単位で目指すものではないとのことでした。



経営技術指導委員会先進地企業視察会

実施日：令和4年2月28日(月)

視察先：清水建設㈱北陸支店

参加者：5名

清水建設㈱北陸支店は、令和3年4月に竣工し北陸初のネットZEB（ゼロ・エネルギー・ビル）を実現した、最新鋭の建物です。特徴としてはフリーアドレス、ペーパーレス、全員ワンフロアーによる「働き方改革」への対応、太陽光発電はもちろんのこと自然光、自然換気、地下水、地中熱を利用した「ZEB」を実現。特に太陽光発電を水素エネルギーに変換し、貯蔵する技術「Hydro Q-Bic」（特許出願中）があり、水素を合金に吸着させることにより安全に、また気体に比べ約1/1000の体積で保存できる設備を備えております。

最新の技術を配しながらも、格天井に能登ヒバを使用。窓には金沢の伝統的町並みに見られる格子（木虫籠）を模したルーバーを設置。人の健康に配慮し、自動でコントロールされる※サーカディアン照明が設置されており、環境にも、人にも優しいこれからの「超環境型オフィス」でした。

（※人の生体リズムにあわせてコントロールする照明）



新分野進出委員会 Web 講演会

開催日：令和4年3月15日(火)

テーマ：「キヌア生産とブランド化への挑戦」

講師：榎本 俊樹 氏 石川県立大学教授

総参加者：38名

キヌアは、南米アンデス地方原産の作物で、干ばつや塩害などの不良環境下でも栽培可能であり、きわめて高い栄養価と優れた栄養バランスを持ち、近年注目を集めています。現在、石川県立大学ではキヌアの試験栽培、キヌアを用いた食品開発を行っており、その取り組みについてお話いただきました。

キヌアは今後予見される世界の食糧危機に対応するスーパーフードであり、SDGsが提唱する「持続可能な世界」の構築を目指している。

SDGsにおいては、企業が新たな事業機会や環境汚染等のリスクの回避、また世界的な共通目標への貢献アピールを通じて、自社のブランド価値向上や人材確保など企業経営に不可欠であるとのことでした。

ビジネスサポートスクール Web セミナー

開催日：令和4年3月23日(水)

演題・講師

(1)令和4年度国（経済産業省）・県（商工労働部関係）の産業振興施策について
経営革新計画について

石川県商工労働部産業政策課課長補佐 山森 博司 氏

(2)SDGsをビジネスチャンスに！

中小企業基盤整備機構北陸本部企業支援部長 杉森 弘樹 氏

受講者数：23名

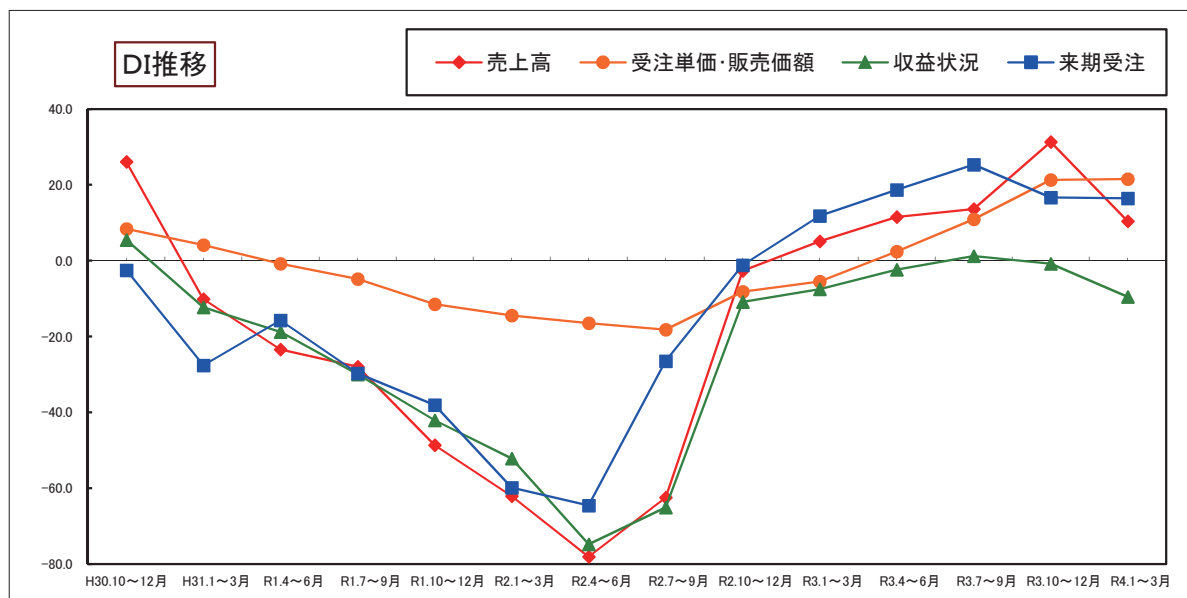
会員企業の企業経営に有意義な情報提供の機会として、令和4年度国・石川県の産業振興施策及び経営革新計画について、また中小企業がSDGsに取り組む際の中小企業基盤整備機構の支援策についてご説明いただきました。

DI調査結果（令和4年1月～3月期）

概況総括：『原材料価格の高騰による収益逼迫や部品・材料の供給不足による
生産調整を余儀なくされるなど、業況は一服感がみられる』

【調査概要】

1. 今期（令和4年1月～3月期）の業況調査DI12項目では、「売上高」など6項目がプラスとなり、「原材料価格」など6項目がマイナスとなった。
2. 現在の経営状況を示す「売上高」から「生産設備」までの9項目では、
 - (1) 景況感を端的に表す「売上高」は、プラスを維持するも10.4（前回31.3）と減少しており、部品不足等で生産計画に影響が出始めている。また、原料高や需要増等によって急激な上昇が続いている「原材料価格」▲80.8（前回▲84.8）が、「収益状況」▲9.5（前回▲0.8）の悪化を招いている。
 - (2) 現場の繁忙さを表す指標では、「操業率」11.8（前回14.6）、「受注残」18.1（前回8.6）、「生産設備」21.2（前回13.7）と、好調を維持している。
3. 来期については、「来期受注」16.5（前回16.7）と引き続きプラスで推移しているが、「来期採算」▲6.5（前回▲2.9）「来期資金繰」▲3.5（前回0.0）と悪化しており、部品入手困難による生産調整や原材料価格の高騰による影響が見受けられる。
4. 「企業経営上の悩み」については、引き続き「人材不足」が35.2（前回30.9）とトップとなっている。「原材料価格」が25.7（前回29.6）と少し落ち着いてはいるものの、収益・資金繰りへの不安材料となっている。
5. これまでの人材不足に加え、原材料価格の高騰による収益逼迫や部品・材料の供給不足による生産調整を余儀なくされており、業況は一服感がみられる。また先行きについてはロシア・ウクライナ問題の影響、鋼材・エネルギー関連の更なる高騰が懸念され、先行きは不透明感が強まっている。



令和4年度 研修スケジュールのご案内

※ホームページからもお申込みいただけます。

<https://www.tekkokiden.jp>

「きでんスクール」

開催日（予定）	テーマ	受講料	定員
4月20日(水)	新人教育（5S活動の基本）①	3,000	24
4月21日(木)	新人教育（5S活動の基本）②	3,000	20
6月3日(金)	中堅管理者教育	3,000	30
6月24日(金)	SDGs導入研修	3,000	30
7月8日(金)	部下指導に活かすコーチング	3,000	30
7月21日(木)～22日(金)	ISO9001内部品質監査員養成講座	20,000	20
8月26日(金)	組織活性化のための「報・連・相」	3,000	30
9月9日(金)	ヒューマンエラーとポカミス対策	3,000	30
10月7日(金)	製造現場で進めるコスト改善	3,000	30
10月21日(金)	安全活動の進め方	3,000	30
11月11日(金)	ムダの発掘と改善	3,000	30
11月25日(金)	なぜなぜ分析で品質改善	3,000	30
12月16日(金)	5Sで仕事のやり方を変えよう！	3,000	30
1月20日(金)	女性社員のためのキャリアアップセミナー	3,000	30
2月17日(金)	若手社員レベルUP教育	3,000	30
3月10日(金)	ネクストリーダー研修	3,000	30

「技能継承スクール」

開催日（予定）	テーマ	受講料	定員
4月13日(水)～15日(金)	実践機械製図（投影法～幾何公差）	4,000	15
4月27日(水)～28日(木)	半自動アーク溶接技能クリニック	7,500	10
5月30日(月)～31日(火)	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	7,500	10
6月2日(木)～3日(金)	精密測定技術	4,000	10
6月8日(水)～10日(金)	実践機械製図（投影法～幾何公差）	4,000	15
6月23日(木)～24日(金)	精密測定技術	4,000	10
7月26日(火)～28日(木)	有接点シーケンス制御の実践技術	4,500	10
8月3日(水)～5日(金)	工具研削実践技術（ドリル研削）	6,000	10
8月4日(木)～5日(金)	生産現場に活かす品質管理技法（QC7つ道具）	3,000	12
8月23日(火)～25日(木)	シーケンス制御による電動機制御の実務	5,500	10
9月1日(木)～2日(金)	センサを活用したIoTアプリケーション開発技術	5,000	10
9月26日(月)～27日(火)	クラウド活用によるIoTシステム構築技術	5,000	10
9月27日(火)～28日(水)	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	7,500	10
10月4日(火)～7日(金)	旋盤加工技術	6,000	12
10月5日(水)～6日(木)	半自動アーク溶接技能クリニック	7,500	10
10月17日(月)～20日(木)	旋盤加工応用技術	6,500	12
10月25日(火)～28日(金)	フライス盤加工技術	7,000	10
11月8日(火)～9日(水)	精密測定技術（計測器管理技術編）	4,000	6
11月17日(木)～18日(金)	精密測定技術（歯車・三針法などの特殊測定）	3,000	12

※開催日は予定であり、延期または中止となる場合もあります。

(株)北國銀行視察研修会

開催日：令和4年3月4日(金)

視察先：(株)北國銀行 本店

参加者：17名

今回視察した(株)北國銀行本店は、2014年の本店移転を機に、事務所内のペーパーレスやフリーアドレス化、テレワークの導入、食堂のキャッシュレス化など、生産性向上や働き方改革実現に向けた最先端の取り組みを先駆けて実施され、残業時間の減少などの効果が得られたとの説明がありました。

また、グループ会社の(株)CCイノベーションによる業務改善支援の事例紹介では、間接部門の改善だけでなく、当青年部会員にも該当するような製造業向けの事例も紹介いただくなど、大変勉強になりました。



i 会員情報

令和4年3月23日までにお寄せいただいた内容を掲載しています。

◆代表者の変更

名 称	新代表者	名 称	新代表者
(株)柿本商会	柿本一如	津田駒工業(株)	山田茂生
金沢東工鋼材(株)	中嶋裕之	(株)東陽技研	越 豊和
共和電機工業(株)	大森 充	中村留精密工業(株)	中村匠吾

◆社名変更

新社名	旧社名
(株)ISSリアライズ金沢営業所	井上特殊鋼(株)金沢営業所

◆新会員の紹介 令和4年3月開催の理事会（書面決議）にて承認された会員企業を掲載しています。

社 名	代表者	住 所	業 種	TEL/FAX
アイカム(株)	田中正明	金沢市湊4-3-5	生活関連産業用機械製造業	076-282-9123/076-282-9124
太陽キャスト(株)	篠川秀樹	小松市岩淵町子98	鉄素形材製造業	0761-47-0088/0761-47-0098
FUJITSU UT(株) 笠島事業所	丹羽和幸	かほく市笠島ト1-1	電子計算機・ 同附属装置製造業	076-285-8603/076-285-8656

令和4年度 協会スケジュール

開催日	内 容
会 議	
5月25日(水)	広報・情報委員会
6月27日(月)	正副会長会議・理事会・令和4年度通常総会
行 事	
5月19日(木)～5月21日(土)	MEX金沢2022（第58回機械工業見本市金沢）
6月27日(月)	創立60周年記念式典・祝賀会